

ひよこの療育について



【遊びの時間の取り組み】

1 クラスでの自由遊び



2 プレイルームでの自由遊び



【ラン&ステップ・体操】

1 ラン&ステップ

→音を聞き分ける

2 体操

→模倣する力を伸ばす



【名前呼び】

タッチする



はい



【見る課題】

『どんな色が好き』 『すうじの歌』

→ 分かりやすい概念の理解

『アンパンマン絵描き歌』

→ ボディーイメージ

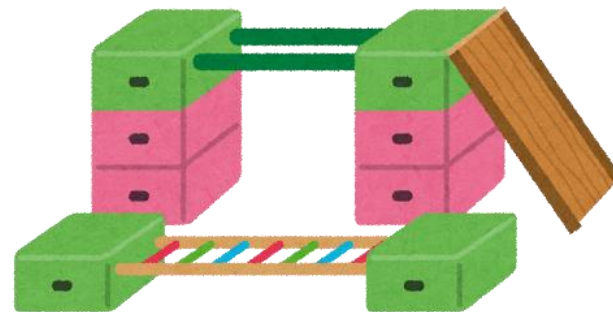
『あめふりくまの子』

→ 線を描く



【運動課題】

同じ運動を繰り返す



【生活面の取り組み】

手順・介助方法を決める
日々、繰り返し取り組む



【ことば】

モチベーションとなるには...？

単語・2語文で伝える



靴 しまいます

【子どもをほめる】

ほめる場面をたくさん見つける

ほめ方に決まりはない

毎日できていることもほめる



お片付け上手！



【基本方針】

- 人権尊重を基本とし、利用児が独立・自立していく上で必要な知識技能を習得することを支援します。
- 一人ひとりの特性・能力に応じた支援を行い、より豊かな人間性の形成を図ります。
- 家族が主体的に養育に取り組めるよう支援します。

【療育の7つの柱】

- 1 基本的習慣を身につけること
- 2 運動機能を高めること
- 3 物事に取り組む姿勢を育てること
- 4 ことばを理解し、発語を促すこと
- 5 人への意識を育て、関わり方を身につけること
- 6 集団生活を通して、社会的ルールを身につけること
- 7 保護者の子育てに対する不安を少なくすること